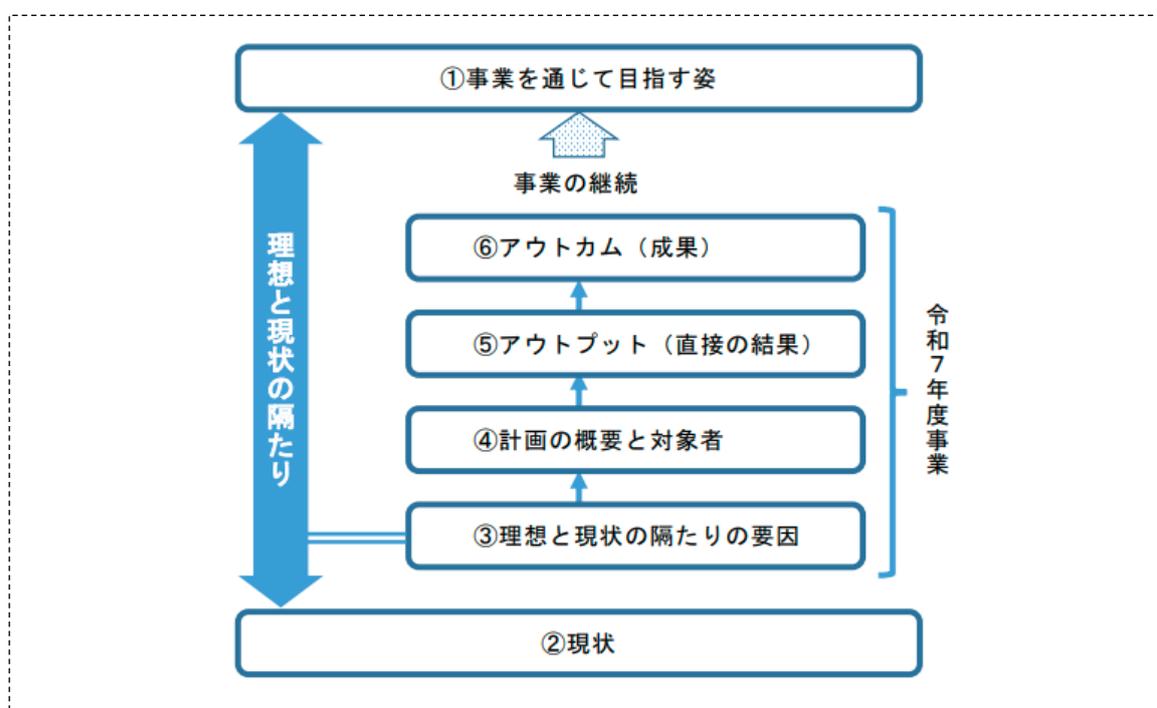


事業計画書

事業名	困難を抱えた若者たちの居場所兼働く場所運営(倉敷市美観地区)
団体名	特定非営利活動法人吉備たくみ会

◆ 記入する項目の関係図

次の図は、この事業計画書の各項目の関係を示したものです。以下、この図を意識しながら、各項目に記入する内容を検討してください。



1 目指す姿

事業を通じて目指す姿や、事業を実施する目的はどのようなものですか。「地域や社会、人のどんな問題を解決し、どのような状態にしたいのか」を具体的に記入してください。

弊法人はものづくりを通してひきこもり状態や不登校児への支援を行い、様々な行政機関や法人と連携して実績を積みノウハウを得てきたと実感がある。
ものづくりを通して、彼らと社会との繋がりを作る方法が自立支援として有効性があるということを今回のプロジェクトで実証したい。

2 現状

上記1の目指す姿と比べて、現在はどのような状況にありますか。

1990年代からの社会的な環境変化やコロナ禍の影響も大きく、更に一般就労が難しくなりひきこもり状態になってしまい、社会から自分が大きく外れてしまったと感じる困難を抱える若者たちは増える一方である。外出ができず自宅で過ごすひきこもり、不登校などの無業者達の社会との接点は少なく、社会復帰への距離は遠ざかる傾向になってしまう。

3 目指す姿と現状の隔たりの要因

上記1と2の隔たりを生み出している主な原因はどのようなものと考えますか。

ひきこもりや不登校の原因や背景には様々な要因が考えられるが、サポートに取り組む機関や法人が少なく支援制度も無いので、支援の選択肢も限られている。
増加し続けている彼ら無業者たちに対して支援を行う機関、団体が少ない

4 計画の概要と対象者（令和7年度）

上記3で挙げた要因を取り除くため、どのような人を対象に、どのような活動を実施しますか。150字以内で簡潔にまとめてください（計画の詳細は下記7に記入してください）。

ひきこもり状態の若者たちに内職作業での素材準備から関わっていただき、弊事業所に通所できる人たちで商品を製造し、接客等の仕事も提供する。販売する場所として弊事業所の一部を店舗とし、倉敷にゆかりのあるマスキングテープやデニムを素材としたワークショップを観光客に有料で体験してもらい、商品も購入可能にする。

◆ **アウトプット（直接の結果）とアウトカム（成果）について**

アウトプットとは 事業の直接の結果であり、事業を通じて、どれだけの人に対し、どのようなサービスが提供されたかをいいます。

アウトカムとは 事業の成果であり、アウトプットが地域や社会、人にもたらす変化や効果をいいます。事業はこのアウトカムを生み出せるように計画します。

アウトプットとアウトカムの関係
事業を実施すると、まず、〇〇〇というアウトプットが生じ、次にその成果として、△△というアウトカムが生じる関係にあります。

事業実施→アウトプット→アウトカム

◆ **アウトプットとアウトカムの例**

事業名	活動	アウトプット	アウトカム
学習支援事業	学習会の開催	月4回、各回20名参加	参加者の学習意欲の向上
就労支援事業	冊子作成・配布	1千冊作成、800人に配布	就労に必要な知識の習得
保護者支援事業	居場所の運営	週2回、各回15名参加	育児の負担感の緩和
移動支援事業	高齢者の送迎	週2回、各回5名利用	移動手段の選択肢の増加

5 **アウトプット（直接の結果）**

令和7年度の事業を通じて、どれだけの人に対し、どのようなサービスを提供しますか。

ひきこもり状態の若者たちに内職作業での素材準備から関わっていただき、弊事業所に通所できる人たちで商品を製造し、接客等の仕事も提供する。販売する場所として弊事業所の一部を店舗とし、倉敷にゆかりのあるマスキングテープやデニムを素材としたワークショップを観光客に有料で体験してもらい、商品も購入可能にする。

アウトプットを測る指標と数値目標を記入してください。

指標	現状の数値	事業実施後の数値目標
商品製造作業への参加人数	月のべ3~4名	通所者 月5~6名 内職作業 月2~3名

事業実施後の数値目標は、どのような方法で測りますか。

商品製造作業への参加人数

6 アウトカム（成果）

上記5のアウトプットが、令和7年度中に、地域や社会、人にもたらす変化や効果はどのようなものですか。

倉敷市内と周辺の困難を抱える若者たちに、弊事業所への通所と内職での作業を通じて、社会参加への機会と就労準備の支援を提供します。コロナ禍以降社会との繋がりが弱くなり、生きづらさを感じる若者たちに就労準備の機会を提供する。外出自体が難しい人たちには内職作業を提供して、それぞれの状況に応じた支援を行い社会とつながる第一歩としていただく。

7 計画の詳細

(1) 具体的な内容

※内容、対象者、実施期間、実施場所、ねらいなど、できるだけ明確に記入してください。

美観地区近くの弊事業所で商品を製造し販売、同時にワークショップを体験できる場を観光客などに提供する

<販売する商品について>

廃棄予定のデニム衣料/生地を素材にした雑貨/衣料を生地から製作

着られる予定の無い着物を素材にアップサイクルした洋服類

<提供するワークショップについて>

倉敷産のマスキングテープを使った小物作り

倉敷産の帆布をパッチワーク生地の素材にした雑貨作り

以上全ての準備、製造に困難を抱えた若者たちが取り組む

<対象者>

様々な理由で進学、就職が難しい若者たち

外出が怖くひきこもり状態の若者たちと不登校児

<実施期間>

2025年4月からの予定

<事業の狙い>

働く自信が無い、少しずつ社会とのつながりを持ちたいと悩む若者たちは年々増え続け、大きな社会課題となっています。倉敷市産の素材を活かした商品作りとワークショップ体験を提供を通じて、一人でも多くの若者の社会的なステップアップを支援し、倉敷市のものづくりの魅力を発信する場作りを目指す

(様式第2号)

(2) スケジュール (準備～実施～報告)

2025/4	店舗として営業開始 週2日くらいからのスタート
2025/5	ゴールデンウィーク周辺は集中して営業
2025/7	夏休み期間は家族連れの集客に力を入れる
2025/10	秋の観光シーズンのPR
2026/2	事業の報告準備

(3) 実施体制

上記(1)の計画を実施するにあたり、実際に取り組む団体会員を記入してください。また、人件費を支払う予定の団体会員には、人件費欄に「有」を記入してください。

氏名	事業に有効な資格や経験	人件費
内田 和雄	自立支援の経験や商品製造の知識	
	現在支援を受けていて作業経験のある若者たち	有
	今後支援対象となる若者たち	有
10名を超える場合は、外〇〇名としてください⇒		外()名

8 受益者負担 ※事業の財源確保のため、可能な限り参加費や受講料などを徴収してください。

(1) 徴収する(見込み: _____)

(2) 徴収しない(理由: 経費などは製品の売り上げから賄う予定)